

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 実施状況及び効果検証

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 所管課 | 所管係 | 単独・補助 | 事業始期 | 事業終期 | 総事業費(実績額)(千円) | 臨時交付金充当経費(千円) | 事業の実施状況・実績 | 事業の効果検証(成果・効果) |
|-----|----------------|---|-------|------------|-------|-------|------|---------------|---------------|--|--|
| 1 | 感染症拡大防止対策事業 | ①公共施設内での感染まん延防止のために必要な環境を整える。 ②感染対策のための資材購入に係る経費を対象とする。 ③地方公共団体 | 総務課 | 庶務係 | 単独 | R3.5 | R4.3 | 1,897 | 1,896 | ○消耗品1,684千円(消毒液、マスク、手袋、アクリル板、抗原検査キット) ○備品購入213千円 | 新型コロナウイルス感染症の感染者の疑いがある職員等に対して、医療機関等が休診である時間帯においても、迅速に簡易鑑定を行い、就業可否の判断を速やかに行うことで、事業継続性を高めるとともに、町民の安全安心の確保にもつなげることができた。 |
| 2 | ふるさと総合支援事業 | ①県外からの移動自粛や生活の維持が難しい町外に住む学生を応援するため物資を送る。 ②物資発送(学生1人当たり1万円×3回)に係る経費を対象とする。 ③委託業者(学生へは委託業者から発送) | 総務課 | まちづくり企画係 | 単独 | R3.6 | R4.2 | 2,220 | 2,220 | ○委託料2,220千円(物資発送委託:延222人×1万円) | 県域をまたいだ外出自粛要請を受け、県外に住む学生等に対し、故郷の品を送り、信濃町の良さを再認識してもらうことができた。また、町内事業者からの物資購入によって事業者への経営支援を行えた。 |
| 3 | 信越病院事業会計繰出事業 | ①町立信越病院において感染症対策に必要な病床の確保と資材の購入や施設の整備にかかる経費を繰出し、医療提供体制の確保を図る。 ②病床の確保(2床)と環境整備のための改修及び資材購入等に係る経費を対象とする。 ③信濃町立病院事業会計 | 信越病院 | 信越病院 | 単独 | R3.4 | R4.1 | 31,805 | 31,805 | ○繰出金31,805千円(病床確保21,535千円、備用品4,530千円(手指消毒液、防護資材、)、診察用コンテナハウスリース270千円、空調設備工4,070千円、自動血圧計・体重計1,400千円) | 病院運営において感染対策に必要な病床の確保と資材の購入や、施設の整備にかかる経費に対し繰り出すことで、病院事業会計における負担を軽減し、必要な医療提供体制を確保することができた。 |
| 4 | 宿泊促進支援事業 | ①減少した宿泊客を呼び戻すために宿泊割引キャンペーンを行うことで誘客の促進を図る。また、姉妹都市(流山市・能登町)との交流促進により関係人口の創出を図るために宿泊割引キャンペーンの上乗せを行う ②宿泊割引キャンペーン 1泊1万円以上のプラン割引単価3千円 1泊6千円から1万円のプラン割引単価2千円 1泊3千円から6千円のプラン割引単価1千円 姉妹都市上乗せ上記全プランに500円加算 ③町内宿泊事業者 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.12 | R4.3 | 28,282 | 28,282 | ○補助金28,282千円(1泊1万円以上:6,186人×3千円、1泊6千円から1万円:4,087人×2千円、1泊3千円から6千円:1,534人×1千円、姉妹都市上乗せ:32人×0.5千円) 誘客促進のため宿泊割引キャンペーンを実施し、割引額を補填(補助) キャンペーン参加施設:48施設 キャンペーン実施期間:12月17日～3月21日 延べ宿泊数:11,807泊 | GoToトラベルの休止継続や長野県の宿泊割の休止等が続く中、予約キャンセルの抑止力となり、宿泊施設からは大変好評であった。キャンペーンによる誘客の促進が図られ、宿泊料で1億円以上の直接効果をもたらした。 |
| 5 | 地域振興商品券事業 | ①地域限定のプレミア付の商品券を発行する。個人消費者の購買意欲を高めつつ、経済的打撃を受けている事業者の経営回復につなげる。 ②プレミア付商品券の発行に係る経費を対象とする。(プレミア率:共通券33%、飲食・宿泊限定券40%) ③商工会等(補助先) | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.4 | R4.3 | 23,339 | 23,338 | ○消耗品8千円 ○印刷製本30千円 ○郵券料187千円 ○補助金23,113千円 (プレミアム付き商品券発行) 実施期間:7月10日～12月31日 参加店舗数:143店 プレミアム率:共通券33%、飲食・宿泊限定券40% 共通券144,000枚発行、使用数143,301枚(99.5%) 飲食・宿泊限定券21,000枚発行、使用数20,681枚(98.5%) 購入世帯数:1,771世帯(全世帯の52.9%) | プレミアム付き商品券を発行し町民の消費を喚起することで、コロナ禍で落ち込んだ町内事業者の売上増加を図ることができ、流通した商品券で8,500万円以上の直接効果があった。 |
| 6 | 事業者衛生等環境設備支援事業 | ①事業者にとって来客者や従業員の安全対策、また、集客を図るうえで空調や衛生設備の充実が感染症対策には不可欠となっているが、収益の悪化によって設備投資が困難な状況にある。こうした事業者を支援することで安心安全な環境づくりを整えてもらうため、衛生設備や換気設備費用の一部を助成する。 ②衛生・換気設備の設置費を補助する。 ・衛生設備 事業費の2/3以内(上限30万円) ・換気設備 事業費の2/3以内(上限50万円) ③町内事業者 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.4 | R4.2 | 3,387 | 3,386 | ○郵券料10千円 ○補助金3,377千円(衛生設備2件、換気設備12件) | 飲食・宿泊業及び生活関連サービス業、小売業等の来客が多い店舗・事業所に対し、衛生設備及び換気設備の導入に対し補助し感染対策の強化に繋げ、計14事業者への感染予防対策へ支援できた。また、設備工事業者の経済対策として工事費640万円以上の直接効果があった。 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 所管課 | 所管係 | 単独・補助 | 事業始期 | 事業終期 | 総事業費(実績額)(千円) | 臨時交付金充当経費(千円) | 事業の実施状況・実績 | 事業の効果検証(成果・効果) |
|-----|---------------|---|-------|------------|-------|-------|-------|---------------|---------------|---|---|
| 7 | OTA活用誘客促進支援事業 | ①落込んだ観光客の誘客を目的に町内事業者の連携を図ることでパッケージ化による新たな観光プランを造成する。さらに大手旅行サイトを活用することでPR体制の充実が図られるよう事業を町内観光協会で行い、費用を補助する。 ②新たな観光プランとPR活動にに係る経費を対象とする。 ③信州しなの観光協会 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.6 | R4.3 | 4,747 | 4,746 | ○補助金4,747千円 しなの町観光協会が実施する誘客プロモーション事業への補助 大手旅行サイトじゃらんのウェブサイトを活用したPR事業。アクティビティ事業者と宿泊事業者のマッチングを支援し、アクティビティと宿泊をセットにしたプランを新たに提供し、ウェブサイトでの割引クーポンも併せて誘客の促進を図った。 実施期間:7月15日～10月31日、11月15日～2月27日 (情報発信) ・特設バナー、特集ページ掲載 ・ターゲティングメール配信 ・OTA登録、プラン造成支援(割引クーポン) 参加事業者:9事業者(47プラン) プラン予約実績:168件(延べ546泊) ページビュー:夏、冬の合計16,980回 バナークリック:11,056回 | 参画事業者が少なく、アクティビティと宿泊のセットプランはハードルが高く、消費者ニーズにあう商品造成が難しかったことが伺えたが、大手旅行サイトということもあり、プランの販売で890万円の直接効果があった。年間を通じたPRもできたことを考慮すると効果的であったと考える。 |
| 8 | 通学バス増車事業 | ①開窓による換気が困難な期間において、車内での3密を避けるため増車を行う ②通学バスの増車に係る経費を対象とする。 ③小中学校 | 教育委員会 | 総務教育係 | 単独 | R3.11 | R4.3 | 1,487 | 1,486 | ○委託料1,487千円(バス借上げ63日間) | 乗車人数が多い通学バス路線の増車を行うことにより、通学バスの3密を解消し、保護者の不安解消と児童生徒の感染拡大防止を図ることができた。 |
| 9 | こころの相談支援業務 | ①コロナ禍により家庭や学校生活で行動の変化や不安を抱えた児童生徒の心のケアを行う ②相談業務に係る経費を対象とする。 ③小中学校 | 教育委員会 | 総務教育係 | 単独 | R3.5 | R4.3 | 330 | 330 | ○委託料330千円(相談支援業務82.5時間) | 精神保健福祉士による個別相談及び家庭支援が必要な場合のフォローを行うことで、コロナ禍における児童生徒の心のケアを含めた相談支援体制を強化することができた。 |
| 10 | 感染症対策施設整備事業 | ①公共施設における接触・飛沫感染や密閉による感染リスクを抑えるため必要な施設の整備を行う ②環境整備に係る経費を対象とする。 ③総合会館、富士里支館 | 教育委員会 | 生涯学習係 | 単独 | R3.5 | R3.12 | 291 | 290 | ○工事請負費291千円(網戸取付工) 総合会館網戸設置 富士里支館網戸設置 | 公民館の換気する際の虫侵入を防ぐために、網戸を設置。これにより、公民館利用者も安心して換気を行い感染対策が図れることになったため、公民館利用者の増に繋がった |
| 11 | 事業者応援給付金事業 | ①長野県長野圏域警戒レベル5(特別警報Ⅱ)や国の緊急事態宣言を受けて著しく影響を受けた事業者に対して支援給付を行うことで、事業の継続に繋がるとともに地域の活力の低下を防ぐことができる。 ②1事業者当たり 個人事業者5万円 法人10万円 飲食店・宿泊施設(上記に上乗せ)5万円 ③町内の事業者 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.4 | R3.8 | 10,110 | 500 | ○郵券料10千円 ○補助金10,100千円 (飲食店・宿泊施設) 法人:15万円×9件、個人事業主:10万円×64件 (その他の事業所) 法人:10万円×12件、個人事業主:5万円×23件 令和3年4月または5月の売上高が2年前の同月と比べ、10万円以上減少し、かつ50%以上減少した事業者に給付金を給付 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、コロナ前より売上高が50%以上減少した中小企業、小規模事業者へ事業継続への支援ができた。 |
| 12 | スポーツ合宿支援事業 | ①新型コロナウイルスの影響により団体の宿泊が大きく落ち込み中、厳しい経営状況の宿泊事業者を支援し経営の回復を図るため、町内の運動施設を使用してスポーツ合宿を行う団体へ補助金を交付し合宿の費用負担を軽減することで誘致を促進し、今後の継続的利用につなげる。 ②1宿泊利用団体当り上限10万円 ③町内の運動施設を使用し、かつ町内の宿泊施設を利用する団体 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.4 | R4.3 | 1,273 | 1,200 | ○補助金1,273千円(22団体) 合宿実人数:531人 延べ宿泊数:3,067泊 | 合宿誘致の促進により、宿泊施設への支援ができ、宿泊料で2,200万円以上の直接効果があった。 |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 所管課 | 所管係 | 単独・補助 | 事業始期 | 事業終期 | 総事業費(実績額)(千円) | 臨時交付金充当経費(千円) | 事業の実施状況・実績 | 事業の効果検証(成果・効果) |
|-----|-----------------|--|-------|--------------------------|-------|------|-------|---------------|---------------|---|--|
| 13 | 文化芸術振興費補助金 | ①文化施設の感染対策及び3密を防ぐために必要な施設の改修等を行う。 ②環境整備のための改修や資材購入に係る経費を対象とする。 ③一茶記念館、野尻湖ナウマンゾウ博物館、黒姫童話館 | 教育委員会 | 一茶記念館係、ナウマンゾウ博物館係、黒姫童話館係 | 補助 | R3.6 | R4.1 | 51,996 | 17,682 | ○消耗品893千円 ・一茶記念館(消毒液、マスク) ・ナウマンゾウ博物館(消毒液、、マスク) ・黒姫童話館(消毒液、マスク) ○委託料2,387千円(設計監理) ○工事請負費48,716千円 ・一茶記念館13,530千円(空調設備工) ・ナウマンゾウ博物館206千円(自動水栓化工) ・黒姫童話館34,980千円(空調設備工) | ・感染症対策を徹底することにより、来館者及び職員への感染リスクの低減が図られた。 ・空調設備の入替えにより、換気機能による館内寒暖差を抑制し室温を安定させ飛沫によるリスクの低減が図られた。 |
| 14 | 学校保健特別対策事業費補助金 | ①小中学校の感染症予防等のために必要な対策を行う。 ②感染症対策等の整備に係る経費を対象とする。 ③小中学校 | 教育委員会 | 総務教育係 | 補助 | R3.4 | R3.10 | 1,864 | 900 | ○消耗品809千円(飛沫防止パーティション54個、サーキュレーター7台、オートディスプレイスタンド3台、ポリエチレン手袋、液体石鹸) ○備品購入1,055千円(サーモグラフィカメラ1台、テレビモニター2台) | 新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品購入や児童生徒の状況に応じた教育活動実施のための備品を整備することで、信濃小中学校の教育活動継続に際して、感染防止対策の徹底と子どもたちの学びを保障できる体制を整備することができた。 |
| 15 | 鉄道事業者支援事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により鉄道事業者の負担が増加する中でも、運行継続を確保するため、車両検査に要する経費を支援する。 ②鉄道事業者の負担軽減に係る経費を対象とする。 ③しなの鉄道株式会社 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.4 | R4.3 | 2,453 | 2,452 | ○補助金2,453千円(車両検査) 新型コロナウイルス感染症の影響により、鉄道利用者が激減したことにより経営状況が悪化したため、車両点検費用へ補助 点検車両:4編成・12両 総額169,133千円 | 鉄道事業者の財務状況の改善に向けて補助し、事業継続に支援できた。 |
| 16 | 事業者応援給付金事業(第2弾) | ①新型コロナウイルスの影響により著しく売上が減少している企業・個人に対して給付金を支給する。また、緊急事態宣言及び重点措置等による感染防止策の徹底に伴い影響を受けている観光事業者等に対して追加の支援を行う。 ②1事業者当り 観光事業者 個人事業者15万円、法人30万円 その他の事業所個人事業者5万円、法人10万円 雇用対策として家族以外の従業員を雇用している事業者(上記に上乗せ)10万円 ③町内の事業者 | 産業観光課 | 商工観光・癒しの森係 | 単独 | R3.9 | R3.12 | 27,160 | 3,350 | ○郵券料10千円 ○補助金27,150千円 (観光関連事業者) 法人:30万円×37件、個人事業主:15万円×75件(その他の事業所) 法人:10万円×18件、個人事業主:5万円×12件(雇用対策(上乗せ))10万円×24件 令和3年7月から9月までのいずれかの月の売上高が2年前の同月と比べ、10万円以上減少し、かつ20%以上減少した事業者に給付金を給付 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年より売上高が20%以上減少した中小企業、小規模事業者へ事業継続への支援ができた。 雇用対策として、従業員(雇用保険対象者)を雇用している事業者に対し上乗せを行い、追加の支援ができた。 |
| 17 | 公立学校情報機器整備費補助金 | ①GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備 ②環境整備のための研修やサポートに係る経費を対象とする。 ③小中学校 | 教育委員会 | 総務教育係 | 補助 | R3.8 | R4.3 | 4,609 | 2,305 | ○委託料4,609千円(教職員研修・学校訪問等による授業支援、ヘルプデスク開設、環境保存・障害対応業務) | GIGAスクール構想の実現に向け、教職員への継続的な研修や学校現場での児童生徒・教職員への支援、機器に対するトラブル対応などをを行うためのICT技術者をアドバイザー(GIGAスクールサポーター)として学校に配置することにより、遠隔授業の実施や持ち帰り学習等の確実な実施など、1人1台端末等ICTの有効かつ効果的な利活用が進んだ。 |
| 18 | 新生児子育て支援事業 | ①コロナ禍の長期化が見込まれるなか、保護者の心理的・経済的負担を軽減するため支援を行う(令和3年4月1日から令和4年3月31日までに出生及び母子手帳の申請をした新生児の保護者で3月31日までの支払い完了までを対象とする。) ②新生児(新規母子手帳申請者含む)1人当り10万円 ③新生児の保護者 | 住民福祉課 | 保健予防係 | 単独 | R3.4 | R4.3 | 5,600 | 5,600 | ○補助金5,600千円(妊婦56人×10万円) | 新型コロナウイルス感染症の影響で、不安を抱えながら妊娠期を過ごす妊婦に対し安心して出産をしてもらうために、感染症対策費用の経済的負担の軽減を図り、町の次代を担う子どもの出産を支援することができた。 |

| No. | 交付対象事業 の名称 | 事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 所管課 | 所管係 | 単 独 ・ 補 助 | 事業 始期 | 事業 終期 | 総事業費 (実績額) (千円) | 臨時交付金 充当経費 (千円) | 事業の実施状況・実績 | 事業の効果検証 (成果・効果) |
|-----|--------------------------|--|-------|--------------|-----------------------|----------|----------|-----------------------|-----------------------|---|---|
| 19 | 冬期生活支援 事業 | ①コロナ禍による国内外の社会情勢不安等による変動などから灯油価格が高騰している。特に低所得者等世帯(低所得の高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯等)に与える影響は大きく家計を圧迫している。家計を圧迫している原因を少しでも取り除くために灯油の購入費を支援することで生活環境を悪化させない。 ②生活環境の改善に係る経費を対象とする。 ③低所得高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯、介護保険要介護4以上認定者世帯 | 住民福祉課 | 福祉・介護 保険係 | 単 独 | R3.12 | R3.12 | 1,992 | 1,448 | ○郵券料94千円 ○扶助費4,824千円(603世帯×8千円) | 先行きの見えないコロナ禍の中、灯油価格等の高騰は、低所得の高齢者や障害者、ひとり親世帯等の家計を圧迫し、生活の不安を抱える状況であったが、灯油購入費を支援することで、必要な冬的生活環境の悪化を防ぐことが出来た。 |
| 20 | 主食用水稲生 産農業者緊急 支援事業 | ①新型コロナ感染拡大による外出控えに伴う外食産業の落ち込みなどによって、主食用米が急激な需要減となり米価が下落した。米価下落によって、農業経営が不安定となり、米の作付け計画にも影響を与えている。種苗費や資材などの諸費用を作付け面積に応じた額を支援することで営農を継続し、一定の作付け面積を確保する。 ②営農継続に係る経費を対象とする。 ③町内の農家 | 産業観光課 | 農林畜産係 | 単 独 | R4.1 | R4.3 | 19,485 | 19,484 | ○郵券料55千円 ○補助金19,430千円(人 38,859アール×0.5千円) | コロナウイルス感染症拡大で外出控えに伴い、外食産業の落ち込みによって主食用米が急激に需要減となり米価が下落したことにより、農業経営が不安定となったが、支援することによって経営の安定が図られた。 |
| 合計 | | | | | | | | 224,327 | 152,700 | | |